

平成24年度東北大学法学部同窓会法科大学院部会総会・議事録

【第1部】総会（16:30～17:00）

（司会） 副部会長 三橋要一郎

1. 開会の挨拶 部会長 伊藤佑紀
2. 院長挨拶 法科大学院長 佐藤隆之先生

※院長挨拶のほか、東北大学法科大学院の現況を報告していただいた。概要は以下のとおり。

今年度の短答式試験の結果は、合格率69.36パーセントと本学では初めて7割を切り、合格率では過去最低となった（最終合格発表は9月11日（火））。安定した結果を残すためには、基礎的な学力の底上げが必要である。

また、今年度の入学者は80人の定員に対し59人となった。震災の影響もその一因と考えられるが、志願者を増やすための努力が必要である。本日の懇親会に学部生が参加できるようにしたのも広報の一環といえる。

辰巳の模試への参加や、オープンキャンパス等の活動も行っている。

卒業生にも本学の発展のために更なる協力をお願いしたい。

3. 議題

(1) 協議事項

- ・役員選任について 部会長 伊藤佑紀

会則第5条及び第6条により、部会長には伊藤佑紀会員、副部会長には細川卓也会員、木山悠会員、三橋要一郎会員がそれぞれ再任された。

- ・今後の部会活動について 部会長 伊藤佑紀

修了生の進路、就職先等を知る機会を設けてはどうかという意見があった。

今回の名簿作成もその足がかりではあるが、今後幹事会を中心にさらに検討していくこととなった。

- ・萩法研究会の取り組みについて 萩法会事務局長 佐藤裕一先生

昨年度からL2も参加できるようになった。民法2回、その他1回の答案練習会

のほか、憲民刑については書き方講座を実施した。L3生25名、L2生16名、既卒3名、学院ロー生16名が参加し、好評であった。

本年度の合格祝賀会は9月20日（木）に予定されており、一人でも多くの合格者が参加されることを期待している。

・卒業生オフィスアワーについて 法科大学院長 佐藤隆之先生

新たな取り組みとして、卒業生によるオフィスアワーを行うことを検討している。

具体的な内容としては、週に1回程度、平日の夕方6時ころから、勉強や進路に関する在校生からの質問に対し、担当者が答えるというものである。

詳細については検討中であるが、卒業生には是非とも協力をお願いしたい。

(2) 報告事項

・部会名簿作成について 部会長 伊藤佑紀

本日配布。

・データベースについて 菽友会事務局 千葉史朗様

菽友会事務局 村上亜矢子様

事務局の塩崎様より菽友会会員データベースの概要を次のとおりご説明していただいた。

すなわち、本日データベースが導入され、準備が整い次第サービスを順次開始していく予定になっている。データベースシステムは東北大学が責任をもって管理する。主たる機能としては会員検索、私書箱、大学からのお知らせ、生涯アドレスの付与等がある。そのほか、セキュリティーや会員検索の詳細についても簡潔にご説明していただいた。

ご説明を踏まえ、今後当部会がデータベースをどのように活用していくか幹事会を中心に検討していく。

4. 閉会の挨拶

副部会長

須藤雅人

以上